

ひろがるまちのひろば

ふれあい食堂

地域の子どもたちや保護者に食事を提供する子ども食堂「ふれあい食堂」がオープンしたのは、平成30年2月。「孤食」問題の解決の一助になれば、との思いから始めた活動です。

毎月第3木曜日に開催しており、子どもだけでなく子どもと保護者が一緒に来る場合も。みんなでぎやかに食卓を囲み、楽しく過ごせる場となっています。一緒に調理をすることもあり、食育にもつながっています。

「現在は、新型コロナウイルス感染症の影響で、さまざまな制約を受けています。それでも、みんなで食卓を囲むことができない代わりに弁当を配布するなど、変わらず元気な顔を見せに来てくれる子どもたちのために、できることを考え活動を続けています」とふれあい食堂の常田さんは語ってくれました。

4月15日には、区に社屋を構えるNEC玉川事業所の公開空地で、ラーメン店「一風堂」の特製弁当を同店スタッフや公開空地の地域化などを目的に活動している「しもぬまべ共創プロジェクトチーム」と一緒に配布するなど、今後も地域との関わりを大切に活動する予定です。

主な開催場所

▶向河原コミュニティルーム(下沼部 1747 2 階)

▶Te.Mari(下沼部 1768-1-101 小宮ビル 1 階)

問合わせ：ふれあい食堂 常田(つねだ) Lien.afterschool@gmail.com

区役所地域ケア推進課 ☎044-744-3239 044-744 - 3196



開催風景



ふれあい食堂のみなさん